

# 「恋人の聖地」アピール

地域一帯を進める「恋人の聖地」の取り組みをアピールしようと、長浜市の西浅井地区地域づくり協議会は、オリジナル商品を作った。聖地の中心、奥琵琶湖パークウェイつづら尾崎展望台のモニュメントに結ぶための専用リボンや、おみくじ付きせんべいで、展望台の売店などで販売している。

(鈴木智重)



「恋人の聖地」をPRするオリジナルのリボンやせんべい＝長浜市役所北部振興局で

奥琵琶湖一帯は昨年 季閉鎖を経て、聖地と七月、恋人の聖地「丸」して本格的に売り込もうと企画。赤い糸をイ湖長浜」に認定され、イメージした縁結びリボナ。象徴として、市がン(一本三百円)と、大理石製のモニュメント願い事が書き込める木トを設置。十一月十五 製の絵馬付きリボン日から半月の間、PR (一個五百円) の二種を兼ねて無料でリボン 類を作った。

恋みくじせんべい  
新商品は十一月から (一袋二百五十円)  
今年三月まで道路の冬は、西浅井地区特産の



リボンを結び付けるモニュメント  
＝長浜市西浅井町で (市提供)

## リボンやおみくじせんべい

地域づくり協が  
オリジナル商品

「ピーナツせんべい」に、「スーパージ」に「めっちゃ大吉」など十五種のおみくじを付けた。それぞれ幸運を呼ぶ場所や食べ物として、西浅井地区の観光地や土産品などを紹介していて、地域を巡ってもらう趣向だ。

五月二十九日には、展望台で「恋するリボンフェスタ」を開く。音楽イベント「木之本JAM BOX」や飲食の模擬店、カップル向けの宝探しなどを展開。当日はJR永原駅から無料のシャトルバスを運行する。

担当者は「若い人たちに訪れてもらえるようアピールを図り、新たな振興につなげたい」と話している。西浅井地区地域づくり協議会(日、月曜、祝日休み) 0749